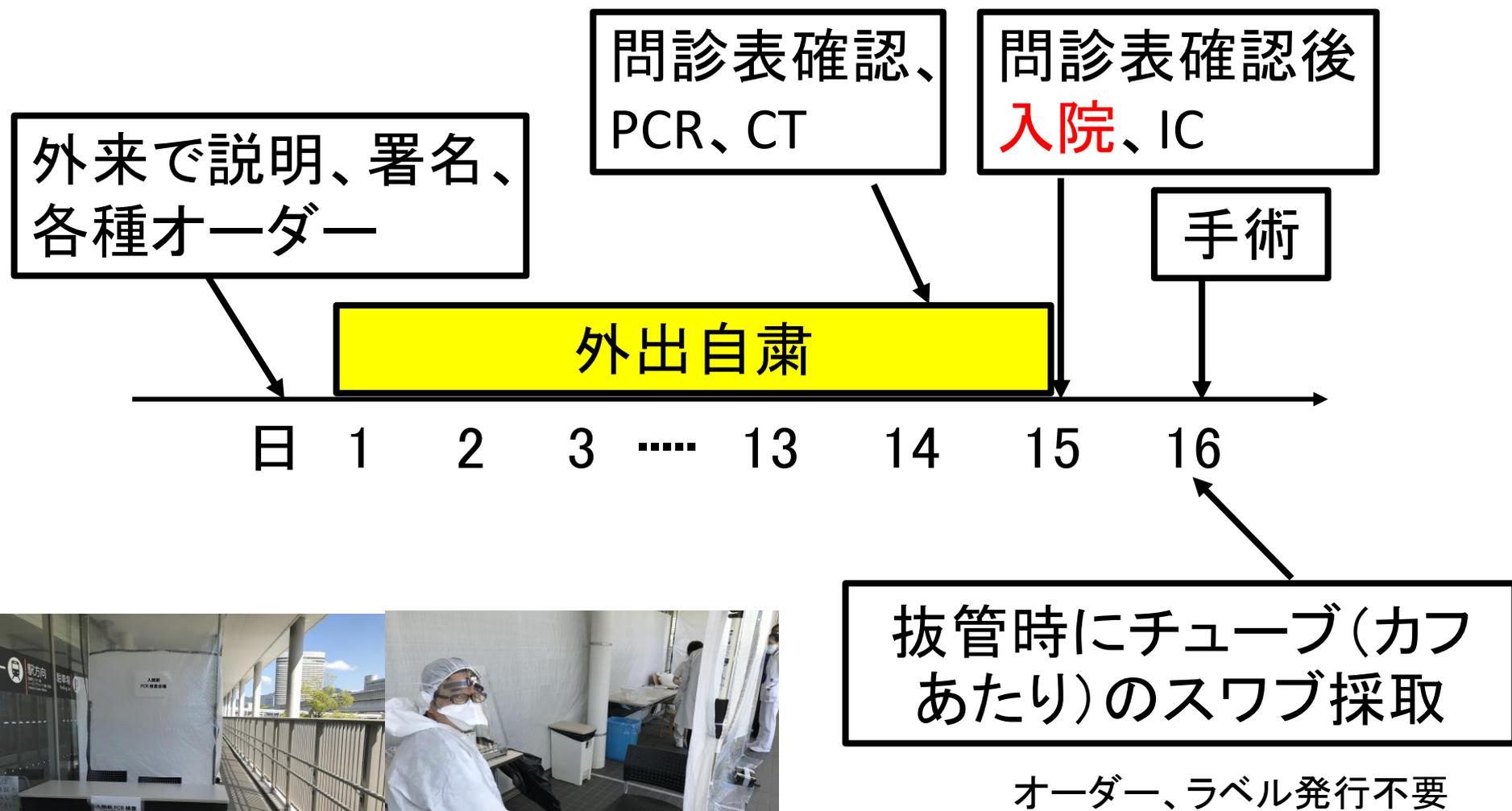


予定手術患者の入院前フロー (医師向け)

2020.5.11より運用

文責 青山 晃博(外科系実務者会議メンバー代表)

予定手術までのフロー（概略）



予定手術患者入院前フロー

- 5月11日から運用開始。運用開始当初は電話で説明した患者が対象。
- 諸結果を適宜振り返りながら、改変を予定。
- COVIDが疑われていない入院中患者の予定手術や、緊急入院かつ緊急入院はこの運用から外れ、個々で対応を検討。
- コロナ確定、疑い症例は別途マニュアル参照。

手術決定時にすること

- PCR: 術前PCRを選択。 *
 - 胸部単純CT: 特別指示に「術前コロナ診断」と入れる。時間はどこの枠でもよい。
 - 受診枠(共通、術前PCR)をとる。「CTなし」「麻酔科あり」「当日入院」などは必ずコメントにいれる。
 - 「説明兼同意書」(共通、同意書にあり)を印刷し説明、署名(医師と患者)。
- 入院準備センター申し込み時に、PCRありを選択する。
(案内用紙をお渡しして説明)

* 囲まれているオーダーは、共通、新型コロナウイルス感染症の「術前PCR/CT/同意書/外来予約」を選択し全文書展開でオーダー可能。お気に入りに登録するとさらに楽です。

当日の患者さんの流れ

別紙(WORDファイル)参照ください。

検査来院日に行うこと

- 問診等で問題があれば、連絡がくるので適宜判断、対応。
- CTの結果を確認。レポートでグレーであれば呼吸器内科当番医に所見を確認する。
- PCRの結果を確認する。陽性の場合は、手術は延期を考慮し感染症科に報告し指示を仰ぐ。

(COVID(疑い)として入院の場合は、手術主科が主科となる)